

# 学校体育通信 「やまぐちっ子の元気」

第14号

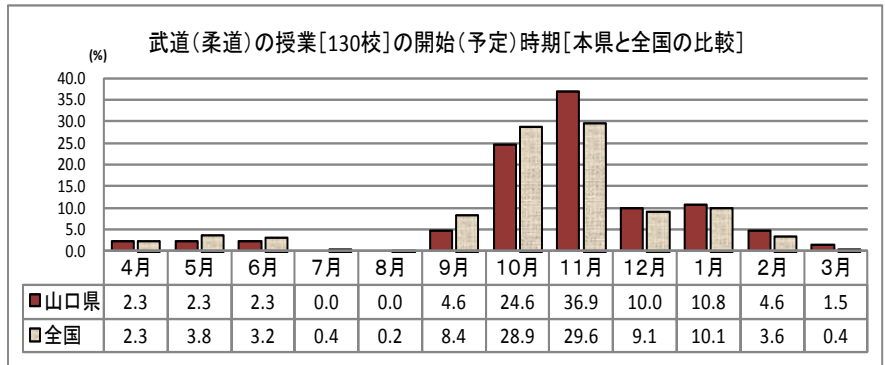
H26(2014).10.1

山口県教育庁学校安全・体育課 学校体育班

## 【武道授業が本格的に始まります！】

10月になり、中学校保健体育科（武道）の授業が県内中学校で本格的に始まります。（図1）平成24年度から全面実施された中学校学習指導要領では、第1学年及び第2学年で、全ての運動領域を学習し、それぞれの運動のもつ楽しさを味わい、第3学年から高等学校にかけては、自分にあった運動を選択し、生涯にわたる豊かなスポーツライフに繋げることとされています。（図2）

こうしたことから、全ての生徒が柔道・剣道・相撲など、いずれかの武道を経験することとなっています。



(図1)



柔道実技研修会(6月)の様子



中高校体育実技研修会(6月)の様子(剣道)

## 【中学1年生のほとんどが、武道を初めて経験することを踏まえての取組】

本県の調査によると、公立中学校（155校）の約85%は武道授業で柔道を学習する結果が出ています。全国平均が62.8%であり、全国的に見ても高い割合で柔道が実施されています。

柔道については、事故を懸念する意見等も多いことから、本県では全ての生徒の「安全で充実した授業」のために、下記の取組等を行ってきました。

- 管理職及び体育主任対象の研修会〔県内7地域：全中学校〕(H24.2)
  - ・ 武道事故の未然防止及び緊急時の対応について
  - ・ 安全のポイントが明記された指導計画の作成について
- 実技研修会〔教員・授業協力者対象〕(H22~26)
  - ・ 受け身の確実な習得について
  - ・ 生徒の実態に応じた段階的な指導内容・方法について
- 山口県中学校「武道指導の手引(H24.3)」(図3)の周知及び活用
  - ・ 動画サイトを活用した具体的な指導方法例を視聴可能
  - ・ 「指導と評価の計画(単元指導計画)」を掲載
  - ・ 授業協力者活用についての実践事例を掲載 等

就学前(幼児期)から多様な運動遊びを推進	小学校		中学校		高等学校			豊かなスポーツライフの実現
	1. 2年	3. 4年	5. 6年	1. 2年	3年	入学年次	次年次	
基本的な動きに幅広く取り組む時期	全ての領域の特性や魅力に触れる時期		自分に合った運動を選び深める時期					
体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動	体づくり運動
器械・器具を用いた運動遊び	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動	器械運動
走・跳の運動遊び	走・跳の運動	陸上運動	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技
水遊び	浮く・泳ぐ運動	水泳	水泳	水泳	水泳	水泳	水泳	水泳
表現・リズム遊び	表現運動	表現運動	ダンス	ダンス	ダンス	ダンス	ダンス	ダンス
ゲーム	ゲーム	ボール運動	球技	球技	球技	球技	球技	球技
幼児期運動指針の策定(H24.3)			武道	武道	武道	武道	武道	武道
	保健領域		保健分野		科目保健			

(図2)



(図3)

## 【毎年、初心を忘れず、各校の実態に応じた安全で充実した取組を！】

### 管理面チェック

- 柔道畳に隙間や破損箇所はありませんか。
- 学習の場の広さと人数の関係は適切ですか。
- 緊急時のための「緊急連絡体制」など具体策を事前に検討していますか。 等

CHECK (p.29)



### 指導面チェック

- 校区内小学校での器械運動（マット運動）等の習得の実態を把握していますか。
- 保健体育科担当教員が連携をとり、実態に応じた段階的な指導計画になっていますか。
- 継続して、校内・校外研修へ積極的に参加して指導力向上を図っていますか。 等